

あたらしい地図を描く——『at』の船出に

新連載

特別インタビュー

革命と反復

柄谷行人

世界資本主義はいま、「新帝国主義」の段階に入った。
『トランスクリティーク』以降の新展開を告げる。

『トランスクリティーク』
待望の連載、スタート!

特集

生き延びるための思想

上野千鶴子

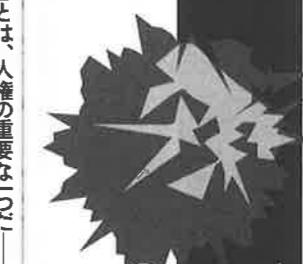
『トランスクリティーク』社会学を基に更新する著者を、
いまとやでいる「問題系」は何か?
この国のが病を斬る、上野節が冴えわせる――

特集

グローバリズムを遠く離れて

あたらしい何かが、始まろうとしている。

グローバリズムという怪物が全てを流し尽くした後の、あたらしい「希望の回路」を求める試みが、
市民の非営利bank、音楽、映画、民衆交易――
さまざまな場所で開始された試行錯誤の「未来」、四つのスケッチ。



特集1

未来bank、そしてap bank―― 力を使いた「市民活動」の可能性

田中優

市民がbankを持つことは、人権の重要な一つ――
話題の「ap bank」「未来bank」を貢く思想を、

特集2

コ・ニ・ニ・ティ・シ・ネ・マ、 「上映」の場から「映画革命」

岩崎ゆう子に聞く

この国の映画上映システムを「ディカル」変革する
「コ・ニ・ニ・ティ・シ・ネ・マ」の示すものは――
川崎発、ドイツ経由、多くの出会いが生んだ軌跡。

特集3

オルター・トレード・ジャパン、 「民衆交易」の初志と未来

堀田正彦

「トランスクリティーク」社会学を基に更新する
著者を、いまとやでいる「問題系」は何か?
この国のが病を斬る、上野節が冴えわせる――

特集4

フェア・トレードは未来をひらく魔法の杖か? イギリスから見た成果とジレンマ

市橋秀夫

明日の南北共生、新しい挑戦。

スリランカ、戦禍と天災に抗う人びと
困窮の民を選んだ津波と和平・復興への道
フェア・トレードは未来をひらく魔法の杖か?
イギリスから見た成果とジレンマ

中村尚司
吉岡忍×吉田司
74

行岡良治
和田千聲
秋山真兄
86 86 86

24時間「接続」社会から脱出する方法
吉岡忍×吉田司
74

スリランカとネグロスの連帯の原点について
街づくり夢基金について
ネグロス社会は静かに変わろうとしている

essay

田中優
足温ネット、ap bank運営事務局
エース・ジャパン、オルター・トレード・ジャパン
アジア太平洋資料センターほか

デザイン覚書0 点の時代

【at】0号に書いた／語った人たち
編集後記・次号予告
101 100 99 99
101 100 99 99